

山形大学校友会専門委員会（第25回）議事録

平成30年1月22日（月）
15時00分～16時36分
山形大学法人本部棟役員会議室

（議題）

- 1 大学院学生表彰者（校友会長賞）の決定について
- 2 平成29年度校友会支援事業の進捗状況について
- 3 平成30年度校友会支援事業の基本方針等について
- 4 その他
 - (1) 「平成29年度（第13回）山形大学OB & OGセミナーの開催について
 - (2) 山形大学校友会等の英文名について
 - (3) その他

（出席者）

委員長：大場好弘（代行）
委員：佐藤圓治、齋藤博行、松田友美

（欠席者）

委員：野村一芳（委員長）、竹田隆一、佐藤 学

（列席者）

長岡エンロールメント・マネジメント部長、
大沼校友会事務局長、黒沼校友会事務局長

議事に先立ち、事務局から、野村委員長には急きょ本日の会議に出席できなくなったこと、そのような場合には委員長が指名する者が職務を代行することになっている旨説明があり、本日は大場委員に委員長代行をお願いすることとなり、挨拶と出席委員の紹介があった。

1 大学院学生表彰者（校友会長賞）の決定について

委員長代行から本件の提案があり、大学院学生表彰の推薦状況や被表彰者の決定までの手順等について資料1-1及び参考資料3、4、5に基づき概ね次のような説明があった。

（内容）

- (1) 資料1-1は、当該研究科長から推薦された候補者13名に係る主な学術研究活動（顕著な業績）について一覧表としてまとめたものである。
- (2) 大学院学生に係るそれぞれの推薦書の写しは、整理番号1～13のとおりである。
- (3) 「大学院学生表彰に関する申し合わせ」の規定により、被表彰者（校友会長賞）は本専門委員会の議を経て最終的な決定となる。
- (4) 平成29年度本事業として認められた予算は80万円である。

次いで、推薦された大学院学生の研究業績等が該当する表彰基準の条項等について事務局から説明があった。

これに対し、概ね次のような意見、要望等があった。

- 大学院理工学研究科（理学系）学生の所属が“バラバラ”になっているのは、平成29年度の大学院改組に関係するののか。（佐藤（圓）委員）
- そうです。学年進行は別として平成29年度改組により博士前期課程は理学専攻の1専攻だけとなりました。（事務局）

- 例年、社会文化システム研究科や地域教育文化研究科からの推薦がないのは残念なことであり、何らかの工夫ができないのか。(齋藤委員)
- 今回推薦のなかった研究科においても推薦ができるよう、例えば、芸術系や体育系分野等にも配慮した規定としており、大学院学生の学術研究活動の更なる活性化を図る観点からも、次年度以降はより意欲的に取り組んでもらいたいと考えている。(大場委員長代行)
- 推薦人数が想定(予算枠)を超える場合も想定され、前回(29.6.27)の校友会理事会においては「大学院学生表彰(校友会長賞)の推薦及び選考等に関する資料」の考え方が了承されていたが、今年度の推薦者数は予算額を下回っているようだ。(大場委員長代行)

種々審議の結果、委員長代行から、候補者 13 名は表彰基準のいずれかに該当していると認められ、全員を大学院学生表彰受賞者として決定したい旨提案があり、承認された。

なお、事務局から、表彰は「校友会長賞」として資料 1-2 の表彰状と奨励記念品(金 5 万円)を贈呈することとし、表彰状授与式を 2 月 16 日開催の校友会理事会終了後に執り行う旨説明があった。

2 平成 29 年度校友会支援事業の進捗状況について

委員長代行から本件について提案があり、事務局から、「平成 29 年度実施事業進捗状況一覧」、「事業実施報告書及び事業進捗状況報告書(番号 1 ~ 27)」、「平成 29 年度収支決算見込み」について資料 2 及び資料 3 に基づき概ね次のような説明があった。

(内容)

- (1) 平成 29 年度事業は継続 19 件及び新規 8 件の計 27 件で、予備費を含め事業費総予算額は 19,900 千円となっていた。
- (2) 資料 2 は各事業の進捗状況を一覧としてまとめたものであるが、現時点ですでに終了した事業が 6 件で継続中の事業が 21 件であった。
- (3) 終了した事業実施報告書(別紙様式 1)には、「事業実施の達成度評価」の自己評価の項目も記入してもらっている。
- (4) 平成 29 年度の収支決算見込みは資料 3 のとおりであるが、収入は新規加入者が予定より少なかったこと等により全体で 60 万円程の減、支出のうち事業費は、今後の支出見込みを踏まえ 18,728 千円程の決算が見込まれている。
- (5) 大学間交流協定大学への短期派遣留学生事業等 5 件は、今年度で継続 5 年目(最終年度)となった事業である。
 なお、当該事業について次年度も実施を希望する場合には、改めて新規事業として申請いただくことになる。

引き続き、事務局から、資料 2 に基づき、継続中及び実施済の計 27 事業の実施状況について及び資料 3 に基づく収支決算見込みについて順次説明があった。

これに対し、概ね次のような意見、要望等があった。

- ビーチサッカー大会は前年度より参加人数の増で充実し、農学部創立 70 周年記念式典における卒業生によるリレー講演も盛大にそして有益に実施することができたものと思う。(齋藤委員)

- 今年度から校友会に学生幹事を配置しさまざまな活動が開始されている。折角なので、校友会活動への意見や要望を聞いていただき、彼らの学年進行に合わせて専門学部を通じ各同窓会との連携等も模索してもらいたい。(齋藤委員)
- 今年度委嘱された学生幹事の皆さんには、次年度の学生幹事にも事業活動等ができるだけ引き継いでもらいたい。(松田委員)
- 来る3月15日(木)に、学生幹事が企画した「山大生の活動支援プロジェクト!」の活動成果発表会を開催し、終了後には、学生幹事を囲み「ご苦労様会」を予定している。その場において、学生幹事の皆さんから意見や要望を伺うことができると思う。(事務局)
- 幾つかの支援事業については予算の不足額が生じているが、予備費から充当することにはならないのか。(佐藤(圓)委員)
- 不足額が生じた事業は校友会事務局に事前に相談があったものであるが、事業費全体でも残額が生じているので、これまでに倣い処理し計上したものである。(事務局)

次いで、委員長代行から、本件について各事業の進捗状況及び収支決算見込みとして2月16日開催の校友会理事会に報告したい旨提案があり、了承された。

3 平成30年度校友会支援事業の基本方針等について

委員長代行から本件について提案があり、事務局から、「平成30年度予算概要(イメージ)」、「平成30年度校友会支援事業の検討に当たっての基本方針」及び「平成30年度校友会支援事業の申請書様式(案)」について資料4、資料5及び資料6に基づき概ね次のような説明があった。

(内容)

- (1) 平成29年度の決算見込みを踏まえ、平成30年度予算概要(イメージ)は資料4のとおりである。
今年度からの繰越額減により255万円程の収入減となることに伴い、前年度よりも200万円減じ18,000千円程度の事業費を確保すれば、平成30年度の繰越額は243万円弱となる見込みである。
- (2) 平成30年度校友会支援事業を検討するに当たっては、平成28年2月19日開催の校友会理事会で承認された基本方針に基づいて対応することとしたい。
- (3) 平成29年度事業27件のうち、資料5別紙記載の21件については、その実施状況等を踏まえ平成29年度継続事業としての優位性を認めることについて本専門委員会においても確認いただきたい。
なお、継続事業に係る採択金額はこれまでの実績等を勘案するとともに、減額の方で調整せざるを得ないものと思われる。
- (4) 平成29年度をもって継続事業の期間が終了した5件と平成30年度への継続を希望しなかった1件の計6事業は、資料5別紙記載(点線囲み枠内)のとおり取り扱うこととしたい。
- (5) 「平成30年度山形大学校友会事業計画書」の申請様式は資料6のとおりとし、今回は平成30年3月30日(金)を提出期限としたい。

種々審議の結果、委員長代行から本件について諮られた結果、次のとおり了承され、関係資料を整理の上、2月16日開催の校友会理事会へ提案することになった。

イ 平成 29 年度において実施した 27 事業のうち、資料 5 別紙に掲げる 21 事業は平成 30 年度の「継続事業」の優位性を認めるが、採択金額についてはそれぞれの実績等を精査するとともに全体としては減額の方で調整する。

ロ その他の 6 事業については、資料 5 別紙（点線囲み枠内）のとおり継続事業とはしない。

ハ 平成 30 年度校友会事業計画書は、平成 30 年 3 月 30 日（金）を提出期限として広く募集する。

～平成 30 年度の継続事業としての優位性を認める 21 事業～

（修学・グローバル化支援関係）

- 1 実践教育プログラム英語合宿（5 年目）
- 2 校友会推薦図書コーナー「後輩には是非、こんな本を読ませたい！」（5 年目）
- 3 新興国学生大使派遣プログラム（4 年目）
- 4 山形美術館を活用した学生の学習支援事業（3 年目）

（課外活動支援関係）

- 1 山形大学雪合戦大会支援（5 年目）
- 2 科学で東北盛り上げ隊（4 年目）
- 3 子どものまち・いしのまき復興支援事業（3 年目）
- 4 ビーチサッカー大会 in 庄内（2 年目）

（就職やキャリア支援関係）

- 1 学生中心に行う優良企業訪問への支援（4 年目）
- 2 首都圏就職活動時のセカンドキャンパスの整備（4 年目）
- 3 本学 OB・OG から学ぶ業界・仕事研究セミナー（3 年目）
- 4 首都圏及び大学主催合同企業説明会参加比較支援事業（2 年目）
（首都圏開催合同企業説明会への参加と東京サテライト案内）
- 5 障がい学生に特化したキャリア支援（2 年目）

（保護者、本学運営等関係）

- 1 山大学生による山形大学のための情報発信プロジェクト（2 年目）
- 2 オペラの教育機能を活用した《附属校との協働》及び《高大連携事業》の推進（2 年目）

（各機関の協力を得て校友会が主体的に取り組む事業関係）

- 1 山形大学校友会大学院学生表彰制度（5 年目）
- 2 卒業生の「人財バンク登録事業」を活用した学生支援事業（4 年目）
- 3 校友会会員となった新入生への入会記念品の贈呈（4 年目）
- 4 若手卒業生の組織化支援（4 年目）
- 5 卒業生と大学・学生との連携推進事業（卒業生等による学生支援体制の整備）（2 年目）
- 6 校友会「学生幹事」による校友会 PR と自主的な活動支援（2 年目）

～優位性を認める 21 事業以外の 6 事業の取り扱い～

○平成 29 年度をもって継続事業期間が終了したもの

- 1 大学間交流協定大学への短期派遣留学生校友会支援事業（5 年間継続）
- 2 各キャンパス大学祭への支援（5 年間継続）
- 3 公認サークルへの支援（5 年間継続）
- 4 博士課程学生研究発表奨励事業（5 年間継続）
- 5 山形大学卒業生講演会（5 年間継続）

○平成 30 年度への継続事業を希望しなかったもの

- 1 農学部創立 70 周年記念式典における卒業生によるリレー講演（平成 29 年度で実施済）

4 その他

委員長代行から次の2項目を報告したい旨発言があり、事務局から説明があった。

(1) 「平成29年度（第13回）山形大学OB&OGセミナーの開催について

本件について事務局から概ね次のような説明があり、次回の校友会理事会に報告することとした。

- ① 来る3月3日(土)に開催する今年度のOB & OGセミナーは、資料7のとおり詳細内容が決定し、すでに参加者の募集を開始した。
- ② 今年も東京JR田町駅近くにある「グランパーク（200人規模）」を会場に実施する。
- ③ 講演の講師は、農学部担当の江頭宏昌先生と地域教育文化学部担当の松本大理先生にお願いしている。
- ④ なお、今年度は、新たに「現役学生の活動報告」のコーナーを設け、大学院有機材料システム研究科所属の学生さんと学生花笠サークル「四面楚歌」の代表の学生さんに発表いただくことにしている。

なお、本件については、各学部同窓会等のホームページなどを活用して広くPRに努めてほしいとの要望が述べられた。

(2) 山形大学校友会等の英文名について

本件について事務局から概ね次のような説明があり、次回の校友会理事会に報告し確認を得ることとした。

- ① 昨年、校友会会長賞を受賞した学生から履歴書記載に使用するので、校友会会長賞等の英文名を教えてほしいとの依頼を受けた。
- ② そこで、関係者で検討の上、「山形大学校友会」、「山形大学大学院学生表彰」及び「山形大学校友会会長賞」の英文表記名については資料8のとおりとしたものである。

(3) その他

特になし。

配付資料一覧

- 山形大学校友会専門委員会（第25回）次第
- 山形大学校友会専門委員会委員一覧（H30.1.22現在）

[資料一覧]

- 資料1-1 山形大学校友会大学院学生表彰推薦者一覧（平成29年度）
添付資料【大学院学生表彰推薦書（写）（整理番号1から13）】
- 資料1-2 表彰状案（山形大学校友会会長賞）
- 資料2 平成29年度校友会支援事業の進捗状況一覧
添付資料【平成29年度事業の実施状況及び
進捗状況報告書（写）（番号1から27）】
- 資料3 平成29年度収支決算見込み

- 資料4 平成30年度予算概要（イメージ）
- 資料5 平成30年度校友会支援事業の検討に当たって基本方針
- 資料6 「平成30年度校友会支援事業計画書」（申請書様式案）
- 資料7 「平成29年度山形大学OB&OGセミナー」の募集案内
- 資料8 山形大学校友会等の英文名について

[参考資料]

- 1 山形大学校友会会則
- 2 山形大学校友会専門委員会規程
- 3 山形大学大学院校友会大学院学生表彰に関する申し合わせ
- 4 大学院学生表彰〈校友会長賞〉の推薦及び選考等に関する資料
（平成29年6月27日校友会理事会において了承されたもの）
- 5 校友会理事会第22回（H29.6.27）議事録〈抜粋〉
- 6 校友会専門委員会第23回（H29.5.31）議事録
- 7 校友会専門委員会第24回（前回）（H29.6.27）議事録
- 8 校友会会報 No.10